

日本精神分析学会第 67 回大会 教育研修セミナー特別企画：オンディマンド動画配信

「もっとも影響を受けた精神分析家を語る」

教育研修委員長 木村宏之

大会実行委員長 妙木浩之

学会会長 古賀靖彦

日本精神分析学会の現地開催を中止しオンラインのみの開催になったのを機会に、教育研修セミナーの特別企画をオンディマンド配信で行うことになりました。

主要な精神分析家たちは、自分の学派を確立するにあたって、その学派、あるいは立場に近い精神分析家と、理論あるいは実際に出会って、その人に影響を受けて、自らの立場を確立していくように見えます。若手、あるいは中堅にとって、その立場を選択することは、教育研修上、とても大きな課題となっています。おそらく近くにいる人に影響を受ける場合もあれば、理論、つまり著作との出会いもあるでしょう。

今回はマスターセラピストと呼ばれる先輩の精神的分析的なセラピストたちに、インタビューを行って、その出会いとご自分にとっての意味を語ってもらうことになりました。例えば北山先生には「ウィニコットを語る」、松木先生には「ビオンを語る」、また富樫先生には「コフトを語る」といった 1 時間程度のインタビューを行って、ご自分が一番影響を受けた分析家について語ってもらいます。

11 月 5 日から 1 週間程度、本大会に参加する皆様のための URL（視聴サイト）に入ります。そこから、それぞれの先輩たちのインタビューを視聴できるようになります。教育研修のために、ぜひご覧ください。